

社団法人 日本透析医会 御中

## 透析用血液回路「カーミライン SU」の供給について

拝啓 日頃弊社製品に関しましてご指導ご鞭撻を頂き、誠に有難うございます。

さて、この度のタイ国の洪水で弊社のタイ国子会社の内、ナワナコーン工場が被災して、国内向け透析用血液回路を製造することが出来なくなっております。弊社は国内向け透析用血液回路の約 30%を製造販売しております。その供給量を補充する方策として

- ① 国内向け透析用血液回路製造メーカー各社様より、部品形状等は異なりますが日本臨床工学技士会推奨標準回路に類似した規格で数種類の血液回路をご提供頂きます。
- ② 弊社でもナワナコーン工場以外の工場にて同等の製品を代替生産することとしました。
- ③ また、①②の準備が整うまでの期間は国内向け透析用血液回路製造メーカー各社様より各社様が販売中の製品在庫を提供頂き、不足分を補うことといたします。
- ④ さらに、海外の血液回路製造メーカーから緊急輸入の薬事認証取得の手続きを行い、1 月中に供給可能となるよう準備中です。

により需要にお応えできる目処が立ちました。

しかしながら、この緊急事態での限られた生産設備で生産数量を最大化するため、「カーミライン SU（添付資料 参照）」に絞って生産、供給させて頂きたく、お客様にお願いすることと致しました。カーミライン SU は必要な機能を備え、通常の作業に支障なく使用できることを確認しております。

しばらくの間、弊社が生産する透析用血液回路は「カーミライン SU」のみとなり、施設様専用規格の透析用血液回路をご使用のお客様にはご不便をお掛けすることになります。12 月中にはナワナコーン工場周辺の水が引くと予想しております。弊社では全力を挙げてナワナコーン工場の復旧作業に入っております。

弊社を含めて透析用血液回路メーカーが一丸となって透析治療に支障の無きよう進めて参りますので、ご協力のほどよろしくお願い申し上げます。

敬具

添付資料 「カーミライン SU の特徴」

以上

平成 23 年 12 月 12 日

川澄化学工業株式会社  
取締役 上席執行役員  
諏訪 修司

## カーミライン SU の特徴

カーミライン SU は、日本臨床工学技士会「透析用血液回路の標準化に関する報告書 2006」発行の標準化回路に類似した血液回路であり、通常透析を行うにあたり必要な機能を維持し、殆どの透析装置に適合できることを目指したシンプルな透析用血液回路です。

### 【 特徴 】

1. 接続部品は全てルアーロックとし、補液ライン・ヘパリンライン・静脈側液面調整ライン・圧モニターラインにはクランプを配しペアンレス化いたしました。\*1
2. ニードルレスゴムボタンを標準装備しました。
3. 血液凝集の亢進を抑えるため、ピロー・A 側チャンバ部フィルターを外しました。  
\*2
4. A 側チャンバ部にヘパリンラインを設けました。\*3
5. ポンプセグメント径は細径/太径の 2 種類です。
6. メインチューブ長さは S、M、L の 3 種類です。\*4

\*1 クランプを常備しているため、鉗子を減らせます。

\*2 陰圧ピローを設置していないため、脱血不良の検出には次のような現象にご留意ください。  
(V 側チャンバのバックフローが大きくなる、泡が立ちやすくなる、除水ポンプ圧の低下等。)

\*3 血液浄化療法に用いられる血液回路では標準的な設置位置です。

\*4 S/M/L の各々のチューブ長は以下の通りです。

チューブ長 (mm)	S	M	L
A 側	1,100	1,300	1,600
V 側	1,900	2,200	2,500

<SU 規格図>

